

59 根をはる

2022年が明けて早7日目、子どもたちの元気な声が雪の校庭に響いています。

さて、今年はとら年。とらという漢字はよく知られているものとして2種類ございます。一つ目は「虎」。こちらは虎の鋭い爪や牙を形としてあらわしたという説があります。なるほど言われてみればとがった部位が目立ちます。

二つ目は「寅」。こちらは干支に使われていますが、注目する部位は足の部分です。大地にはる根を表しているようで、寅年にはしっかりと根を伸ばし足元を固め力をつけていくというような意味があるとか。

ちなみに、子・牛…の十二支の漢字は、植物の一生を表しているという説があるとのこと。最後の「亥」は核からとった文字で、「種」の意味で、一回りすることになるんだそうです。

さて寅年の2022年、子どもたちはしっかりと大地に根をはり一つ一つの力をつけ伸ばしてってくれるか、楽しみにしたいところです。



今年もどうぞ、よろしく願いいたします。